

施設用電位治療器「スカイウェル」

- スカイウェルとは、電極と電極の間に電界を形成し、電位の力で全身に通電し治療するものです。電気特有のビリビリ感はありません。特定の疾病に対して治療するものではなく、電界が体にもたらず皮膚への刺激と皮膚温の上昇が感覚受容器を刺激し、血液循環とからだの調整機能に働きかけるものです。

■■避難時におけるスカイウェルの活用法■■

1) 血行不良から起こる「エコノミークラス症候群」の予防

狭い空間で長時間にわたり体を動かさないと、血行不良を起こし血液が固まりやすくなります。スカイウェルは緩やかに血液循環を促すため、エコノミークラス症候群の予防に役立ちます。 ※避難時においても、しっかり水分補給を行ってからご利用ください。

2) 心身の機能の低下予防

避難時においては、「眠れない」「身体が冷える」「通じが悪い」「疲れやすい・疲れがとれない」「食欲がない」など心身ともに機能低下がみられます。スカイウェルはいわゆる不定愁訴のような症状を緩和し、避難生活におけるQOL(生活の質の向上)に役立ちます。

避難所での健康を守るためにご利用ください。

■■仮設住宅で実際に活用されています■■

平成23年3月に発生した東日本大震災により不便を強いられた方々の生活が少しでも楽になればとの想いから同年12月、宮城県多賀城市の仮設住宅(集会所)へスカイウェルを設置しました。(現在は終了しています。)

国府多賀城駅南地区 仮設住宅集会所



多賀城公園野球場 仮設住宅集会所

